

●はじめに

本書の第 6 章 140～141 ページで「Android Studio」を使ったプログラミングを解説していますが、特に Windows 環境ではプログラミング結果が正しく得られないことがあります。その理由を特定するのは難しいのですが、HAXM というエミュレーターがきちんと動作していないことが原因かもしれません。

あくまで参考までに、エミュレーターの設定方法を紹介しておきます。

PDF ファイルになっているので、ダウンロードしてご参照ください。

なお、ここでは Windows 10 を例に手順を解説しています。

●注意

※ここに記載した内容についてのお問い合わせは一切受け付けません。

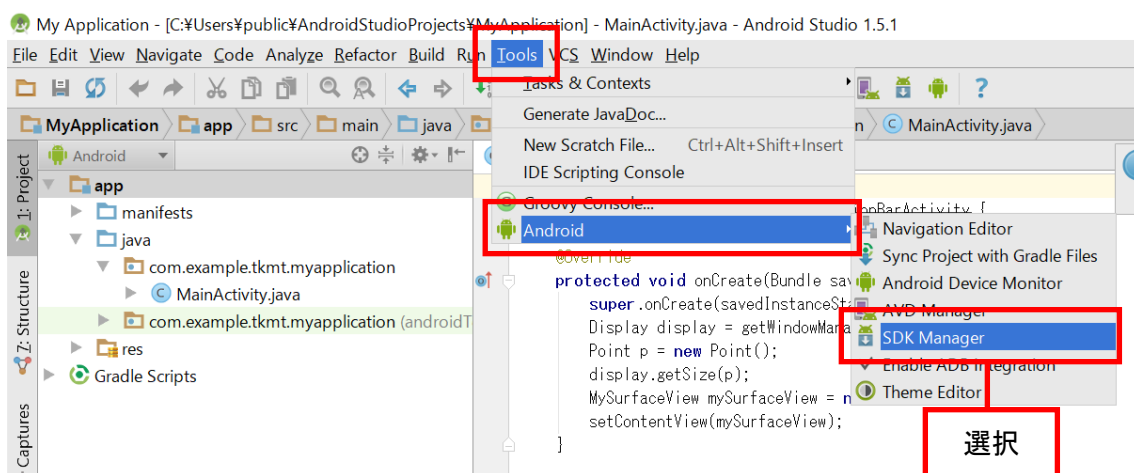
※ここに記載した内容は、お客様の環境で「Android Studio」がきちんと動作することを保証するものではありません。

※ここに記載した内容を実行するは、お客様ご自身の責任と判断で行ってください。

※ここに記載した内容を実行したことで発生したいかなる直接的・間接的損害に関しても、株式会社マイナビ出版および著作権者は一切の責任を負いません。

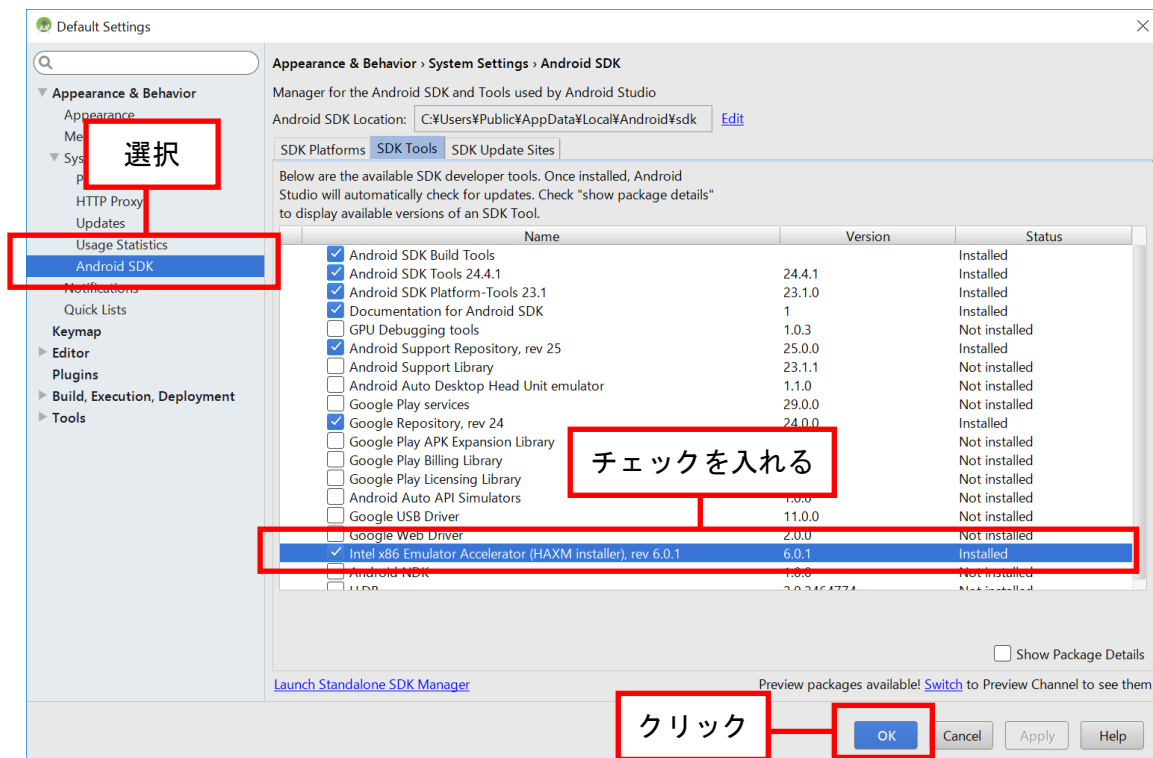
(C)2016 Ikko Ogawa, Satoshi Nakagawa

★手順 1



Android Studio 画面上部の [Tools] メニュー→ [Android] → [SDK Manager] を選択します。

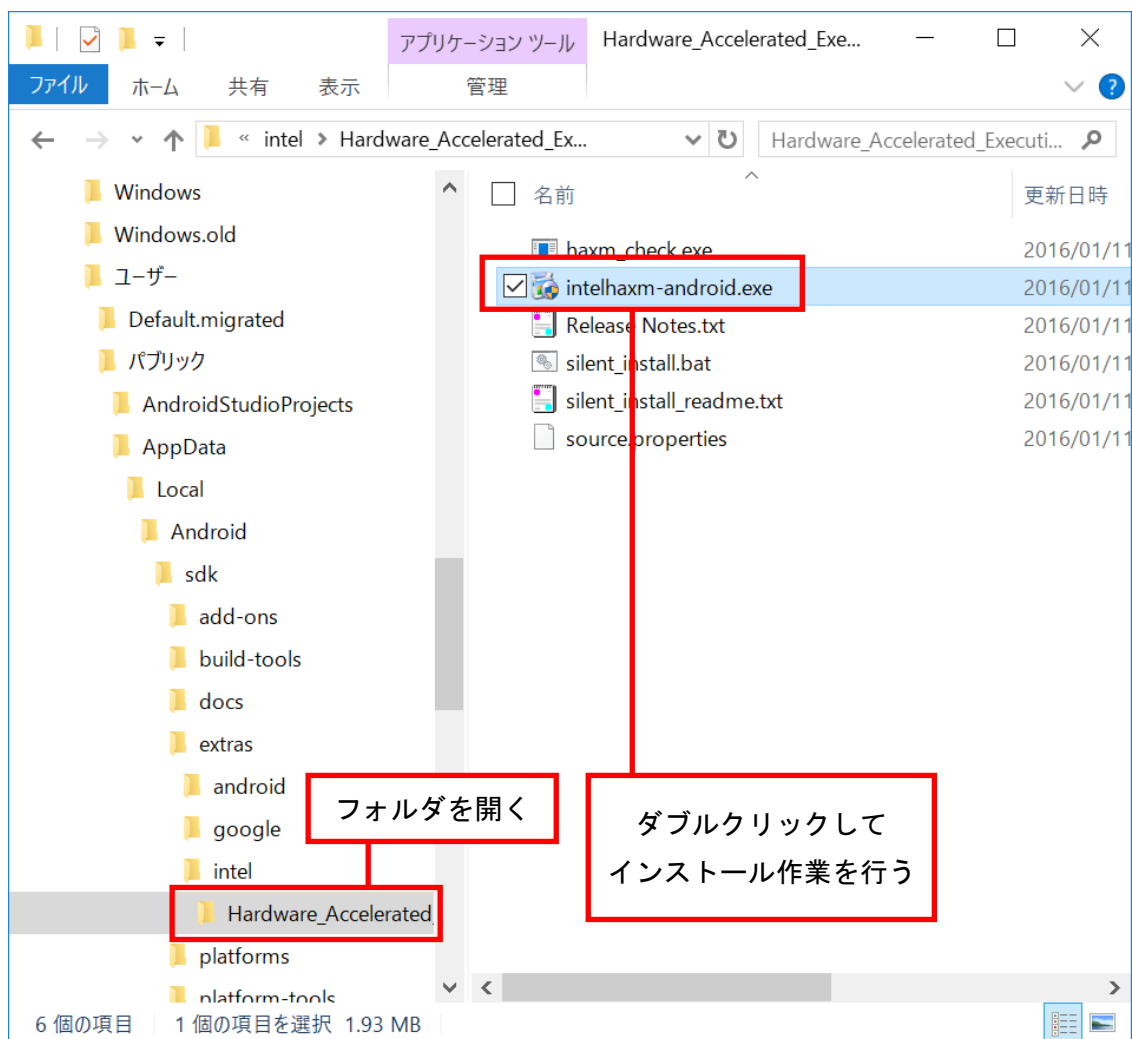
★手順 2



左の「Android SDK」を選択します。

右の「Intel x86 Emulator Accelerated ~」というような名前の項目にチェックを入れて、
「OK」を押します。

★手順 3

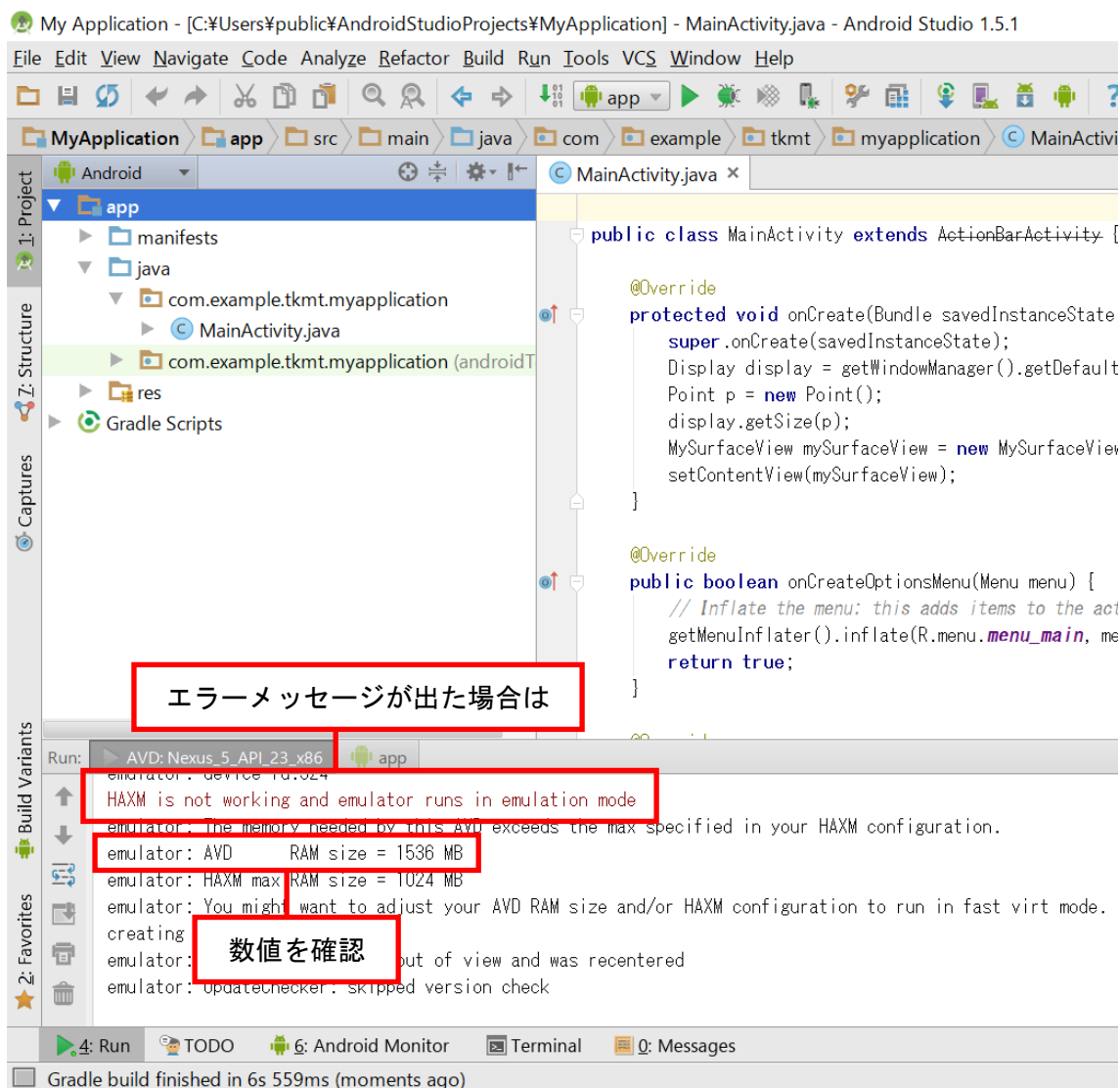


Android Studio をいったん終了します。

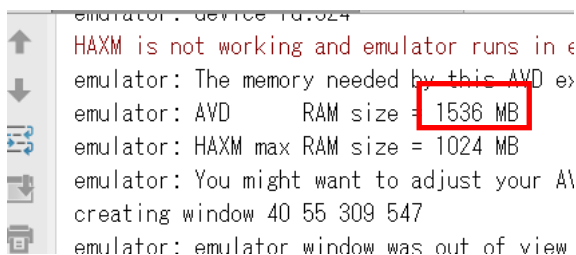
エクスプローラでユーザー名のフォルダを開いたら（フォルダ名は環境によって異なります）、「AppData」→「Local」→「Android」→「sdk」→「extras」→「Intel」→「Hardware_Accelerated_Execution_Manager」とフォルダを開いていきます。

このフォルダ内の「intelhaxm-android.exe」を実行して、インストール作業を行ってください。

★手順 4

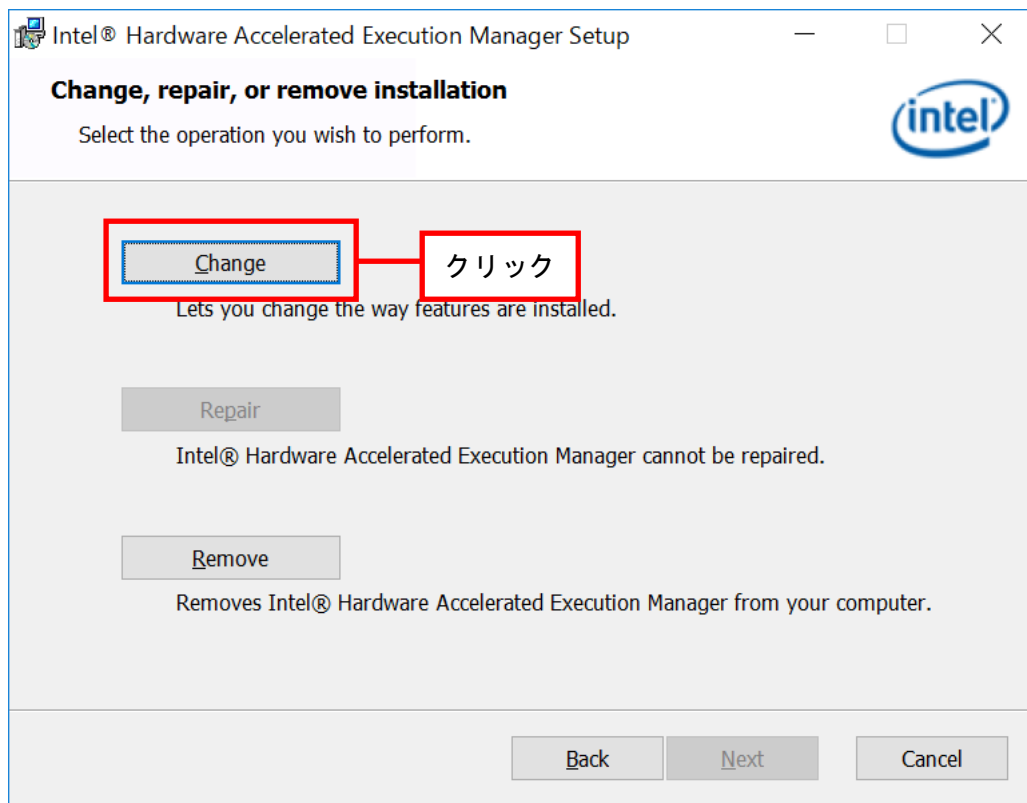


Android Studio を起動し、作成したプログラムが正しく動作するか実行してみましょう。
もし「HAXM is not working and emulator runs in emulation mode」エラーが出た場合は、
ログを確認します。



ログ内の「emulator: AVD RAM size = ●●MB」の数字をメモしてください。
(ここでは 1536)

★手順 5



Android Studio をいったん終了します。

「手順 3」を参考に、再度「intelhaxm-android.exe」を実行してインストール作業を進めます。

上の画面では [Change] をクリックしましょう。

★手順 6

Intel® Hardware Accelerated Execution Manager Setup

Intel® Hardware Accelerated Execution Manager

Memory limit for Intel HAXM

Intel HAXM reserves a portion of RAM when running. Please set the maximum amount of RAM available for Intel HAXM to use for all x86 emulator instances.

Note: Setting a large memory reservation may cause other programs to run slowly when using the x86 Android emulator with HAXM.

HAXM memory settings will take effect when Intel HAXM is restarted. Currently, it will continue to use the previous memory setting.

☐ Default Value 1024 MB

☒ Set manually 1536 MB

The value must be between 512 MB and 2.0 GB

Intel® HAXM Documentation Back Next Cancel

上の画面が表示されたら、[Set manually] にチェックを入れます。

「手順 4」でメモした数字 (AVD の RAM) と同じものを入力してください (ここでは 1536)。

これで HAXM の RAM の最大サイズが AVD の RAM のサイズと同じになりました。

あとは Android Studio を起動して、プログラムが正しく動作するかどうか実行して確認してみてください。